

## サクラレンタカー レンタカー貸渡約款

平成 21 年 9 月 1 5 日 改訂版

### 第 1 章 総則

#### 第 1 条 (約款の適用)

1 当社は、この約款の定めるところにより、貸渡自動車（以下「レンタカー」という。）を借受人（運転者を含む。以下同じ。）に貸し渡すものとし、借受人はこれを借り受けるものとする。なお、この約款に定めのない事項については、法令又は一般の慣習によるものとする。

2 当社は、この約款の趣旨、法令及び一般の慣習に反しない範囲で特約にすることがあります。

特約した場合には、その特約が優先するものとする。

### 第 2 章 貸渡契約

#### 第 2 条 (予)

1 借受人は、レンタカーを借りるに当たって、あらかじめ車種、開始日時、借受場所、借受期間、返還場所、運転手、チャイルドシート等の付属品の内容、その他の借受条件を明示して予約することが出来るものとし、当社は保有するレンタカーの範囲内で予約に応じるものとする。

2 前項の予約は、別に定める予約申込金を支払って行うものとする。

3 前項により予約した借受期間開始時間を 1 時間以上経過してもレンタカー貸渡契約（以下「貸渡契約」という。）の締結に着手しなかったときは、予約は取り消されたものとみなす。

4 第 1 項の借受条件を変更する場合は、あらかじめ当社の承諾を受けなければならないものとする。

#### 第 3 条 (締結)

1 当社は、貸渡できるレンタカーがない場合又は借受人が第 9 条各項に該当する場合を除き、借受人の申し込みにより貸渡契約を締結します。なお、当社は、貸渡契約締結に当たり、借受人に対し運転免許証以外の身分を証明する書類の提示を求め、運転免許証及び提示された書類の写しをとることがあります。

2 貸渡契約の申し込みは、前条第 1 項の定める借受条件を明示して行うものとする。

3 当社は、貸渡契約を締結したときは、別に定める貸渡料金を申し受けます。

#### 第 4 条 (貸渡契約の成立等)

1 貸渡契約は、当社が貸渡料金を受領し、借受人にレンタカーを引き渡したときに成立するものとする。この場合には、予約申込金は貸渡料金の一部に充当されるものとする。

2 当社は、事故、盗難その他当社の責による事由により予約された車種のレンタカーを貸し渡すことができない場合において、借受人に一切の補償の責任を負わないものとする。

#### 第 5 条 (貸渡契約の解除)

1 当社は、借受人が貸渡期間中に次の各号の 1 に該当したときは、何らかの通知及び催告をすることなく貸渡契約を解除して、直ちにレンタカーの返還を請求することができるものとする。この場合には、当社が前条により受領した貸渡料金を返納しないものとする。

(1) この約款に違反したとき

(2) 借受人の責に帰す自由により交通事故を起こしたとき。

(3) 第 9 条各号に該当することとなったとき。

2 借受人は、レンタカーが借受人に引き渡される前の居座りにより使用不能となった場合には、第 22 条第 3 項による処置を受けたときを除き、貸渡契約を解除することができるものとする。

#### 第 6 条 (不可抗力事由による貸渡契約の中途終了)

1 レンタカーの貸渡期間中に天災その他の不可抗力の事由により、レンタカーが使用不能となった場合には、貸渡契約は終了とするものとする。

2 借受人は、前項に該当することとなったときは、その旨を当社に連絡するものとする。

#### 第 7 条 (中途解約)

1 借受人は、借受期間中であっても、当社の同意を得て貸渡契約を解約することができるものとする。この場合には、借受人は、第 25 条の中途解約手数料を支払うものとする。

2 借受人の責に帰する事由によるレンタカーの事故又は故障のため貸渡期間中に交換したときは、貸渡契約を解約したものとします。

3 前項によりレンタカーを返還したときは、当社は第 4 条により受領した貸渡料金を返納しないものとする。

#### 第 8 条 (借受条件の変更)

1 貸渡の契約の成立した後、第 3 条第 2 項の借受条件を変更しようとするときは、あらかじめ当社の承諾を受けなければならないものとする。

2 当社は、前項による借受人の借受条件の変更によって貸渡業務に支障が生じるときは、その変更を承諾しないことがあります。

第 9 条 (貸渡契約の締結の拒絶)

1 当社は、借受人が次の各号の 1 に該当する場合には、貸渡契約の締結を拒絶することができるものとする。

(1) 貸渡したレンタカーの運転に必要な資格の運転免許証を有していないとき、

(2) 酒気を帯びているとき、

(3) 麻薬、覚せい剤、シンナー等による中毒症状等を呈しているとき、

(4) 予約に際して定めた運転手とレンタカーを引き渡した時の運転者が異なるとき、

(5) 過去の貸渡について、貸渡料金の支払いを滞納しているとき、

(6) 過去の貸渡において、第 17 条各号に掲げる事項に該当する行為があったとき、

(7) 過去の貸渡において、第 30 条に掲げる事項に該当する行為があったとき、

### 第 3 章 貸渡自動車

#### 第 10 条 (開始日時等)

当社は、第 3 条第 2 項で明示された開始日時及び借受場所で、第 14 条に定めるレンタカーを貸し渡すものとする。

#### 第 11 条 (貸渡方法等)

1 当社は、借受人が当社と協同して道路運送車両法第 47 条の 2 に定める日点検整備並びに別に定める点検表に基づく車体点検及び所用品の検査を行い、レンタカーに整備不良がないこと等を確認したうえで当該レンタカーを貸し渡すものとする。

2 当社は、前項の点検において、レンタカーに整備不良等が発見した場合には、交換等の処置を講ずるものとする。

3 当社は、レンタカーを引き渡したときは、地方運輸局陸運支局長及び沖縄総合事務局陸運事務所長が定めた内容を記載した所定の自動車貸渡証を借受人に交付するものとする。

### 第 4 章 貸渡料金

#### 第 12 条 (貸渡料金)

1 当社が受領する第 4 条の貸渡料金は、レンタカー貸渡において方運輸局陸運支局長及び沖縄総合事務局陸運事務所長に届け出て実施している料金表によるものとする。

2 当社が受領する貸渡料金の額は、基本料金及び貸渡に伴う付帯料金の合計額とする。

#### 第 13 条 (貸渡料金改正に伴う処置)

1 前条の貸渡料金を第 2 条による予約をした後に改定したときには、前条第 1 項にかかわらず、予約のときに適用した料金表によるものとする。

### 第 5 章 責任

#### 第 14 条 (定期点検整備)

当社は、道路運送車両法第 48 条の定期点検整備を実施したレンタカーを貸し渡すものとする。

#### 第 15 条 (日点検整備)

借受人は、借受期間中、借り受けたレンタカーについて、毎日使用する前に道路運送車両法第 47 条の 2 に定める日点検整備を実施しなければならないものとする。

#### 第 16 条 (借受人の管理責任)

1 借受人は、善良な管理者の注意義務をもってレンタカーを使用し、保管するものとする。

2 借受人が駐車違反等の交通違反を行った場合には、借受人が自ら反則金を納付し、駐車違反に伴うレッカー移動等に係る費用を負担するものとする。

3 警察から駐車違反に関する連絡があった場合において、借受人が違反を処理していない場合には、違反を処理するまでの間貸渡自動車の返還を拒否する等の措置がとられるものとする。

4 借受人が反則金等を納付せず、又は駐車違反に伴う賠償費用を負担しなかった場合であって当社がこれを負担した場合には、借受人はこれららの費用を当社に速やかに支払うものとする。

5 借受人が違反を処理しない場合には、当社は以後借用人に対し、レンタカーの貸渡を制限する等の措置をとることができるものとする。

6 前項の管理責任は、レンタカーの引渡しを受けたときに始まり、当社に返還したときに終わるものとする。

#### 第 17 条 (禁止行為)

1 借受人は、レンタカーの借受期間中、次の行為をしてはならない。

(1) 当社の承諾及び道路運送法に基づく許可等を受けることなく、レンタカーを自動車輸送事業又はこれに類する目的に使用すること。

(2) レンタカーを転貸し、又は他人に担保の用に供する等当社の所有権を侵害することとなる一切の行為をすること。

(3) レンタカーの自動車登録番号又は車両番号等を偽造若しくは変造し、又はレンタカーを改造若しくは改裝する等、その他の現状を変更すること。

(4) 当社の承諾を受けることなく、レンタカーを各種テスト若しくは競技に使用し、又は他車の牽引若しくは後押しに使用すること。

(5) 法令又は公序良俗に違反してレンタカーを使用すること。

#### 第 18 条 (自動車貸渡証の携帯義務等)

1 借受人は、レンタカーの借受期間中、第 11 条第 3 項により交付を受けた自動車貸渡証を携帯しなければならないものとする。

2 借受人は、自動車貸渡証を紛失したときは、直ちにその旨を当社に通知するものとする。

### 第 19 条 (賠償責任)

借受人は、レンタカーを使用して第三者又は当社に損害を与えた場合には、その損害を賠償する責任を負うものとする。ただし、借受人の責に帰さない事由による場合を除きます。

### 第 6 章 自動車事故の処置等

#### 第 20 条 (事故処理)

1 借受人は、レンタカーの借受期間中に、当該レンタカーに係る事故が発生したときは、事故の大小にかかわらず法令上の処置をとるとともに、次に定めるところにより処理するものとする。

(1) 直ちに事故の状況等を当社に報告すること。

(2) 当該事故に関し、当社及び当社が契約している保険会社が必要とする書類又は証書となるものを速滞なく提出すること。

(3) 当該事故に関し、第三者と示談又は協定をするときは、あらかじめ当社の承認を受けること。

(4) レンタカーの修理は、特に理由がある場合を除き、当社又は当社の指定する工場で行うこと。

2 借受人は、前項によるほか自らの責任において事故の解決に努めるものとする。

#### 第 21 条 (補償)

1 当社は、レンタカーについて締結された損害保険契約及び当社の定める補償制度により、借入人が負担した第 19 条の損害賠償責任を次の限度内においててん補するものとする。

(1) 対人補償 無制限

(2) 対物補償 無制限 (お客様免責額 五万円)

(3) 車両補償 時価額まで (免責 7 万円・借入人が負担)

(4) 搭乗者補償 一千万円

2 前項に定める補償限度額を超える損害については、借受人の負担とする。

3 当社が第 1 項の対人補償限度額を超えて借入人の負担すべき損害額を支払ったときは、借受人は、直ちに超過額を当社に弁済するものとする。

4 損害保険又は補償制度の免責分については、特約をした場合を除いて借入人の負担とする。

5 貸渡約款に違反した場合は、第 1 項に定める補償は適用されません。

6 保険約款の免責事項に該当する場合、第 1 項に定める補償は適用されません。

#### 第 22 条 (故障等の処置等)

1 借受人は、借受期間中にレンタカーの異常又は故障を発見したときは、直ちに運転を中止し、当社に連絡するとともに、当社の指示に従うものとする。

2 借受人は、レンタカーの異常又は故障が借受人の故意又は過失による場合には、レンタカーの引取り及び修理に要する経費を負担するものとする。また、車両の修理が必要となった場合、損害の程度や修理期間に関係なく修理期間の営業補償の一部として次の料金をご負担いただきます。

ノンオペレーションチャージ

(1) 自走して当社に返還した場合・21,000 円 (税込込み)

(2) 自走できず当社に返還できなかった場合・52,500 円 (税込込み)

3 借受人は、レンタカーを使用できなかったことにより生ずる損害について当社に請求できないものとする。

#### 第 23 条 (不可抗力による免責)

1 当社は、天災その他の不可抗力の事由により、借入人が借受期間内にレンタカーを返還することができなくなった場合には、これにより生ずる損害について借入人の責任を問わないものとする。借受人は、この場合、直ちに当社に連絡し、当社の指示に従うものとする。

2 借受人は、天災その他の不可抗力の事由により、当社がレンタカーの貸渡しができなくなった場合には、これにより生ずる損害について当社の責任を問わないものとする。当社は、この場合、直ちに借入人に連絡するものとする。

### 第 7 章 取消し、払戻し等

#### 第 24 条 (予約の取消し等)

1 借受人は、第 2 条の予約をしたにもかかわらず、借入人の都合で予約を取り消した場合又は貸渡契約を締結しなかった場合には、別に定めるところにより予約取消手数料を支払うものとする。この予約取消手数料の支払いがあったとき、当社は予約申込金を返納するものとする。

2 当社は第 2 条の予約を受けたにもかかわらず、当社の都合で予約を取り消した場合又は貸渡契約を締結しなかった場合には、予約申込金を返納するほか、別に定めるところにより違約金を支払うものとする。

3 第 2 条の予約があったにもかかわらず、前 2 項以外の事由により貸渡契約が締結されなかった場合には、予約を取り消されたものとする。この場合、当社は予約申込金を返納することとする。

4 当社及び借受人は、貸渡契約を締結しなかったことについて、前 3 項に定める場合を除き、相互に何らの請求をしないものとする。

#### 第 25 条 (中途解約手数料)

借受人は、第 7 条第 1 項の中途解約をした場合には、解約までの期間に対応する貸渡料金のほか、次の中途解約手数料を支払うものとする。

解約手数料＝(貸渡契約期間に対応する貸渡料金－貸渡から解約までの期間に対応する貸渡料金)×50%

#### 第 26 条 (貸渡料金の払戻し)

1 当社は、次の各号に該当するときは、それぞれ各号に定めるところにより借受人から受領した貸渡料金の全部又は一部を払い戻すものとする。

(1) 第 5 条第 2 項により、借受人が貸渡契約を解除したときは、受領した貸渡料金の金額

(2) 第 6 条第 1 項により貸渡契約が終了したときは、受領した貸渡料金から、貸渡しから貸渡契約が終了となった期間に対応する貸渡料金を差し引いた残額

(3) 第 7 条第 1 項により、借受人が中途解約したときは、受領した貸渡料金から、貸渡しから中途解約により返還した期間に対応する貸渡料金を差し引いた残額

2 前項の払戻しに当たっては、中途解約手数料その他の受領すべきものがあるときは、これと相殺することができるものとする。

### 第 8 章 返還

#### 第 27 条 (レンタカーの確認等)

1 借受人は、レンタカーを当社に返還するとき、通常の使用による磨耗を除き、引渡しを受けたときに確認した状態で返還するものとする。

2 当社は、レンタカーの返還にあたって、借入人の立会いのうえ、レンタカーの状態を確認するものとする。

3 借受人は、レンタカーの返還に当たって、当社の立会いのうえ、レンタカー内に借受人又は同乗者の遺留品がないことを確認して返還するものとし、当社は、返還後の遺留品について責を負わないものとする。

#### 第 28 条 (レンタカーの返還時期等)

1 借受人は、レンタカーを借受期間内に返還するものとする。

2 借受人は、第 8 条第 1 項により借受期間を延長したときは、変更後の借受期間に対応する貸渡料金又は変更前の貸渡料金と返還料金のうち、いずれか低い方の金額を支払うものとする。

#### 第 29 条 (レンタカーの返還場所等)

1 レンタカーの返還は、第 3 条第 2 項により明示した返還場所に返還するものとする。ただし、第 8 条第 1 項により返還場所を変更した場合には、変更後の返還場所へ返還するものとする。

2 借受人は、前項ただし書の場合には、変換場所の変更によって必要となる回送のための費用を負担するものとする。

3 借受人は、第 8 条第 1 項による当社の承諾を受けることなく、第 3 条第 2 項により明示した返還場所以外の場所にレンタカーを返還したときは、次に定める返還場所変更追加料を支払うものとする。

返還場所変更追加料＝返還場所の変更によって必要となる回送のための費用 ×200%

#### 第 30 条 (レンタカーが乗り逃げされた場合の処置)

1 当社は、借受人が借受期間が満了したにもかかわらず、前条第 1 項の返還場所にレンタカーの返還をせず、かつ、当社の返還請求に応じないとき、又は借受人の所在が不明等乗り逃げされたものと認めるときは、刑事告訴を行うなど法的手続きのほか(社)全国レンタカー協会への乗り逃げ被害報告をする等の措置をとるものとする。

2 当社は、前項に該当することとなった場合には、あらゆる方法により、レンタカーの所在を確認するものとする。

3 第 1 項に該当することとなった場合、借受人は、第 19 条の定めにより当社に与えた損害について賠償する責任を負うほか、レンタカーの回収及び借入人の探索に要した費用を負担するものとする。

### 第 9 章 雑則

#### 第 32 条 (遅延損害金)

借受人は、この約款に基づく金銭債務の履行を怠ったときは、当社に対し年利 18.25%の割合による遅延損害金を支払うものとする。

#### 第 33 条 (管轄裁判所)

この約款に基づく権利及び義務について紛争が生じたときは、当社の本店所在地を管轄する裁判所をもって管轄裁判所とする。